

まほろば秦野通信

令和7年1月6日

タイトル	～未来へつなぐ地域のタカラ～ 北幼稚園の園児がささら踊りを学びます
When (いつ)	1月17日（金曜日） 午後1時～2時
Where (どこで)	北幼稚園 2階ホール （北村 ^{きたむら} 亜弥 ^{あや} 園長） (所在地：秦野市菩提375)
Who (だれが)	【講師】ささら踊り保存会 【受講者】年少・年長の園児44名と参加を希望する保護者 ※取材、撮影はいずれの方も可能です。 ※取材を希望される場合は、事前に担当者（石井）にご連絡ください。
What (なにを)	江戸時代から伝えられる「ささら踊り」は、「相模ささらの踊り」として、県の無形民俗文化財にも指定されています。 今回は、市の無形文化財にも指定されている北地区の「ささら踊り」を、保存会のメンバー8名から北幼稚園の園児44名が学びます。
How (どのように)	ささら踊り保存会（ ^{せんだえっこ} 泉田悦子会長）のメンバー8名（踊り3名、演奏5名）から、「扇踊り」「蝶々踊り」「かえる踊り」を学びます。
Why (なぜ)	本市では、民間企業や地域と協働しながら展開する特色ある教育活動として「新たな学びプロジェクト」に各園校が取り組んでいます。 今回は、保存会の方々に御支援をいただきながら、地域に伝わる伝統芸能を学ぶことで、郷土のよさにふれ、ふるさと秦野を愛する「秦野プライド」の醸成を図ります。
問い合わせ	教育研究所 教育研究担当：石井 0463（77）1843